

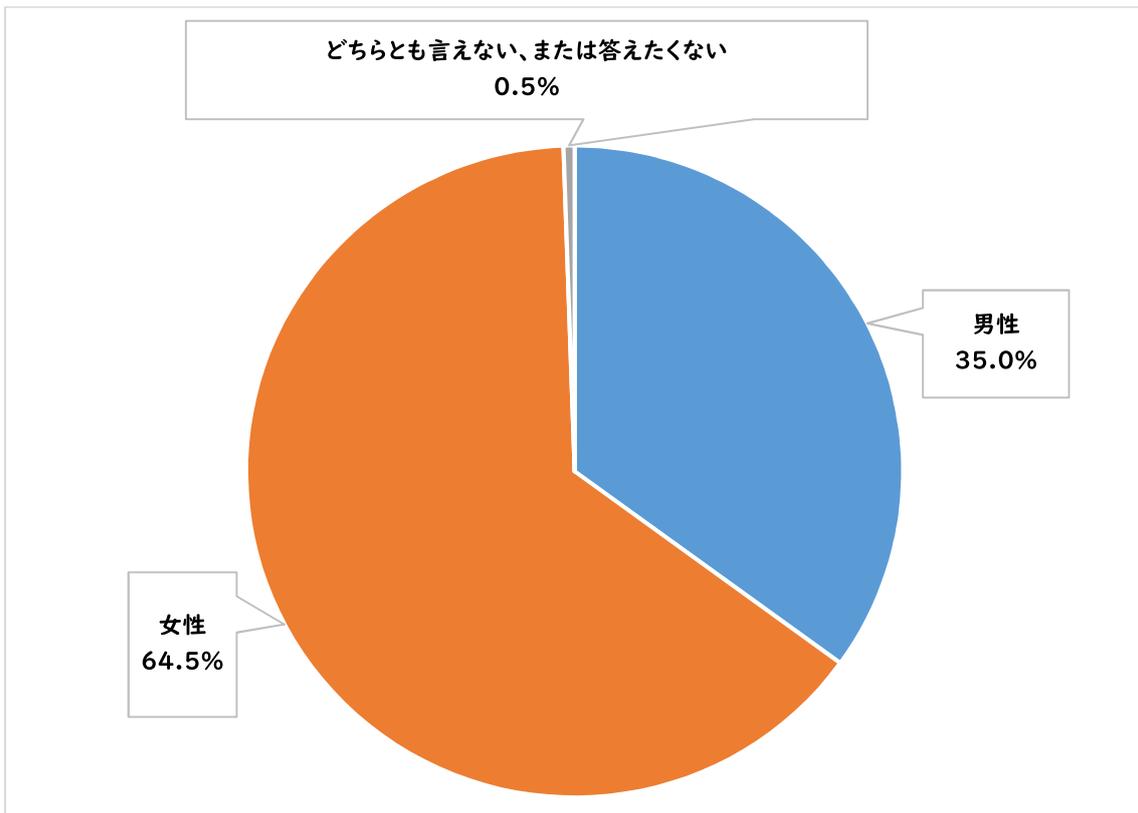
# 令和6年度 東大阪市 LINE アンケート

令和5年12月26日～令和6年1月2日に市公式LINEを活用して「市民のスポーツ実施実態に関するアンケート」を実施しました。

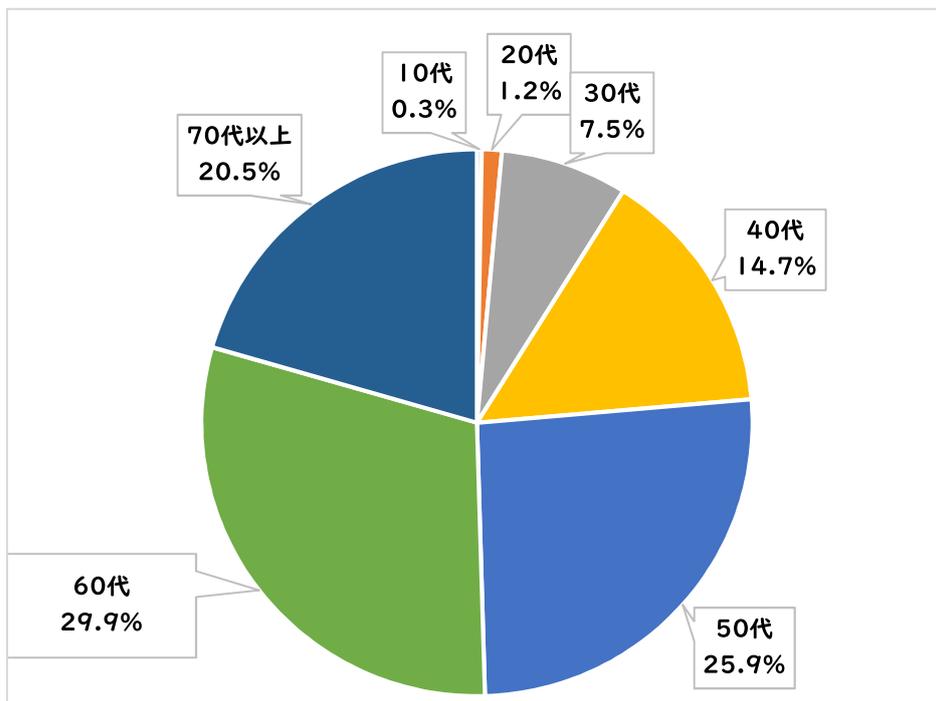
**目的**…スポーツに対する市民の皆さまの意識や意向調査、スポーツ推進計画の策定のためのアンケート

対象者	有効回答数
市公式LINEの友だちの内、東大阪市在住で登録されている方	1100人

## 問1.性別を教えてください

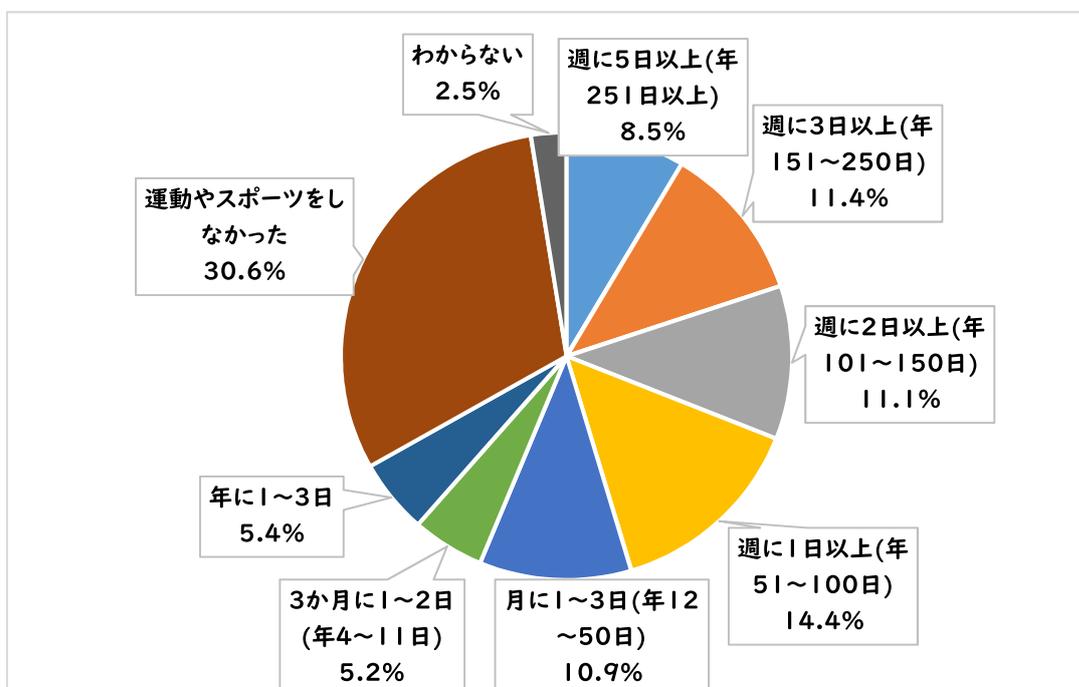


## 問 2.年齢を教えてください



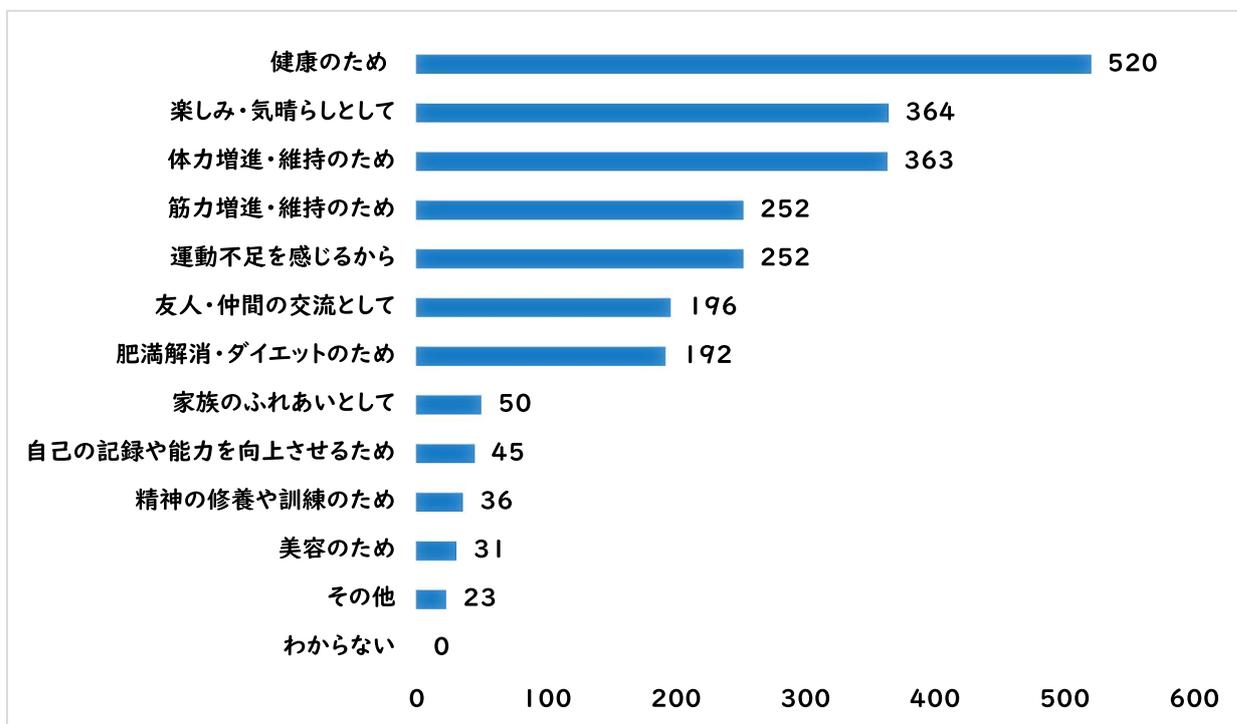
40代以上の方が9割を占め、若い世代からの回答があまり得られませんでした。

## 問 3. あなたはこの1年間でどのくらい運動やスポーツをしましたか。



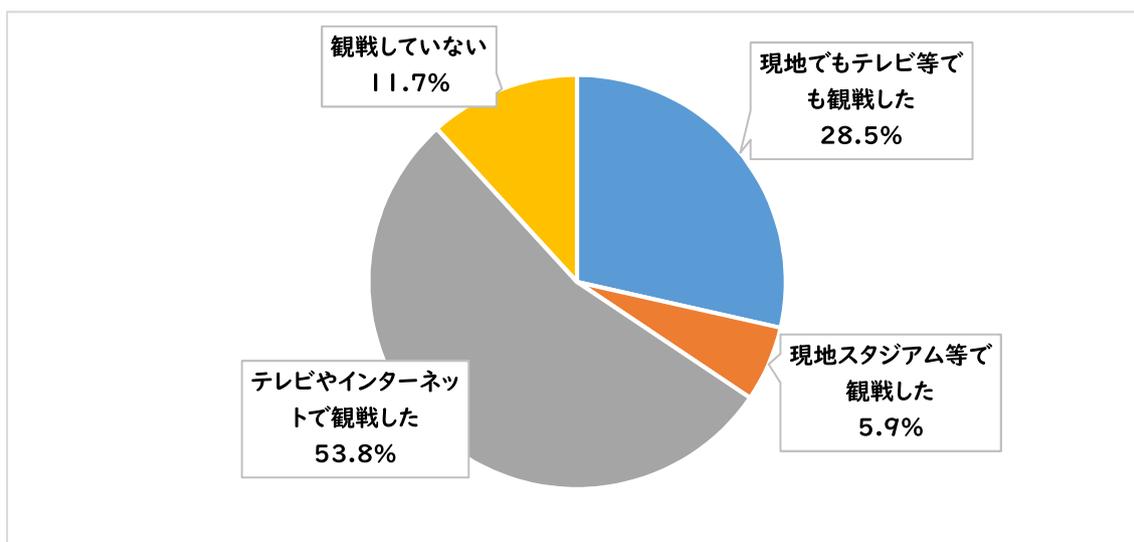
おおよそ5割の方が週に1日以上運動やスポーツをされていることがわかりました。

問 4. 問3で「運動やスポーツをした」と回答された方に質問です。あなたが運動やスポーツをする目的を教えてください。(複数回答可)



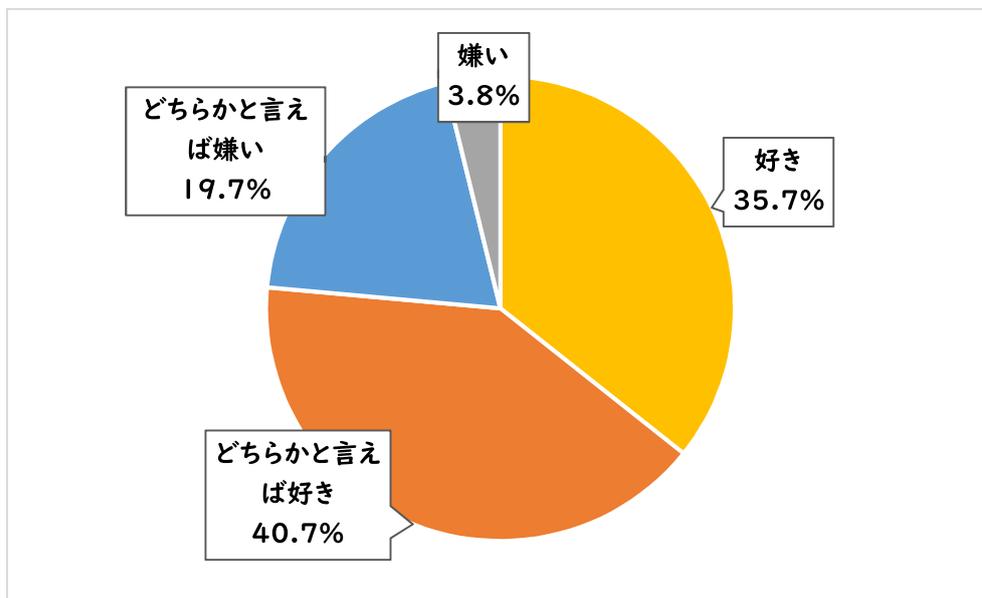
健康や体力増進などの回答が多く、多数の方が健康志向だということがわかりました。

問 5. あなたはこの 1 年間でスポーツを観戦しましたか。



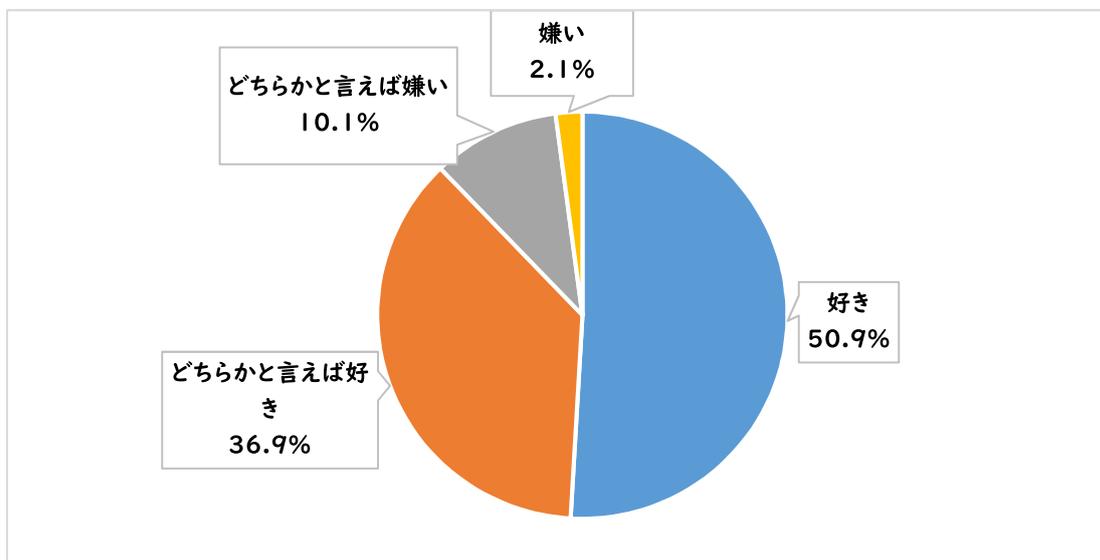
おおよそ 9 割の方が何らかの方法でスポーツを観戦されていることがわかりました。

問 6. あなたは運動やスポーツを「する」ことが好きですか。



「どちらかと言えば嫌い」・「嫌い」な方が 2 割ほど、「どちらかと言えば好き」・「好き」な方が 8 割ほどとなりました。

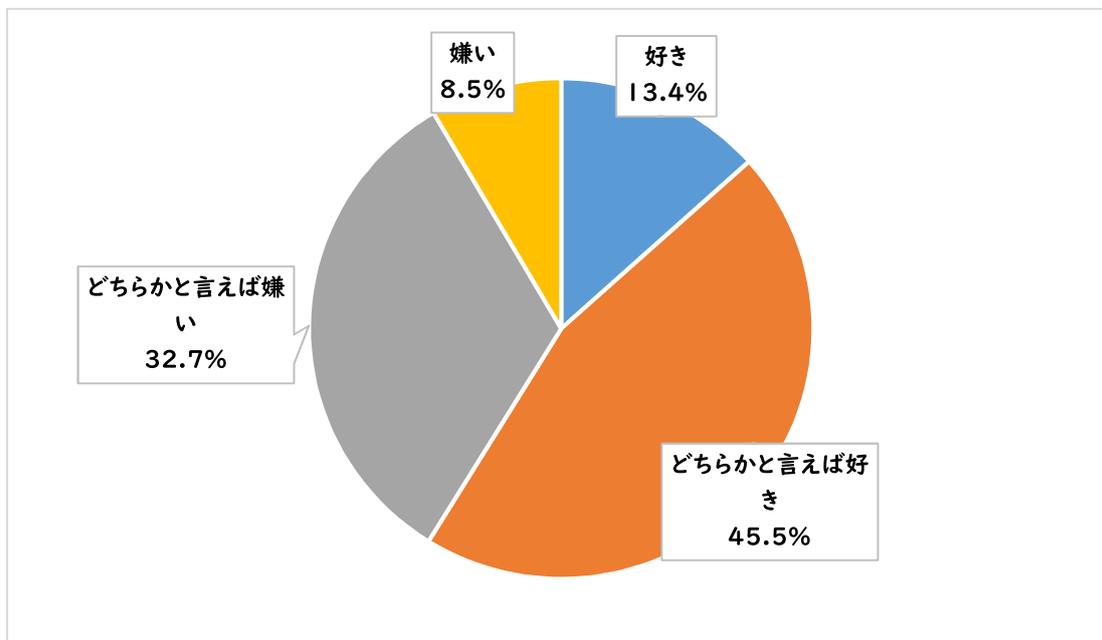
問 7. あなたは運動やスポーツを「みる」ことが好きですか。



「どちらかと言えば好き」・「好き」と答えた方がおおよそ 9 割と、運動やスポーツを「する」よりも「みる」ことが好きな人が多いことがわかりました。

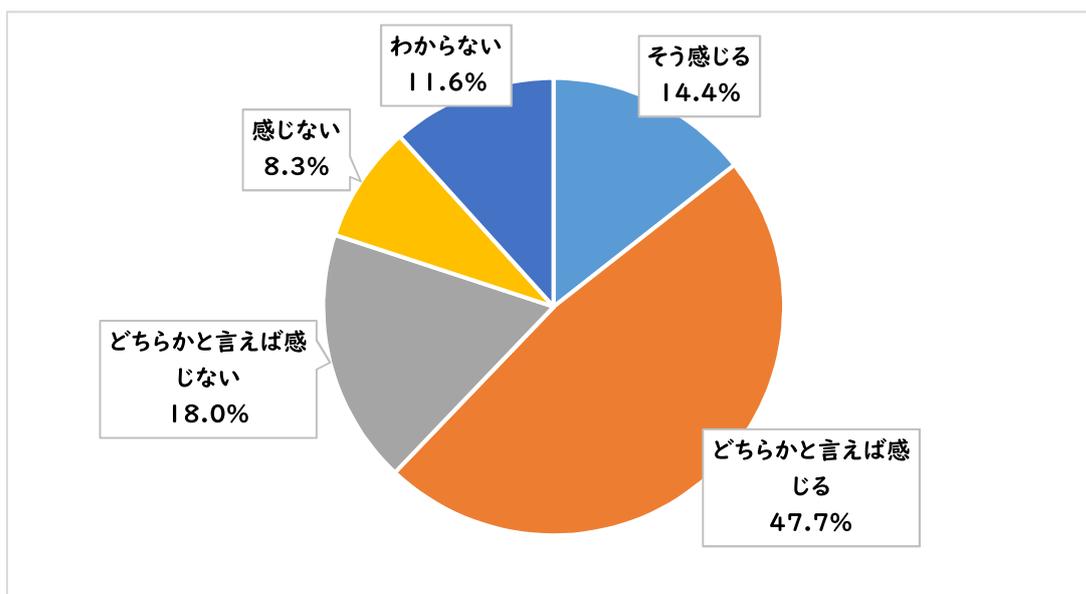
問 8. あなたは運動やスポーツを「ささえる」ことが好きですか。

※「ささえる」とは指導者やスポーツボランティアや保護者を指します



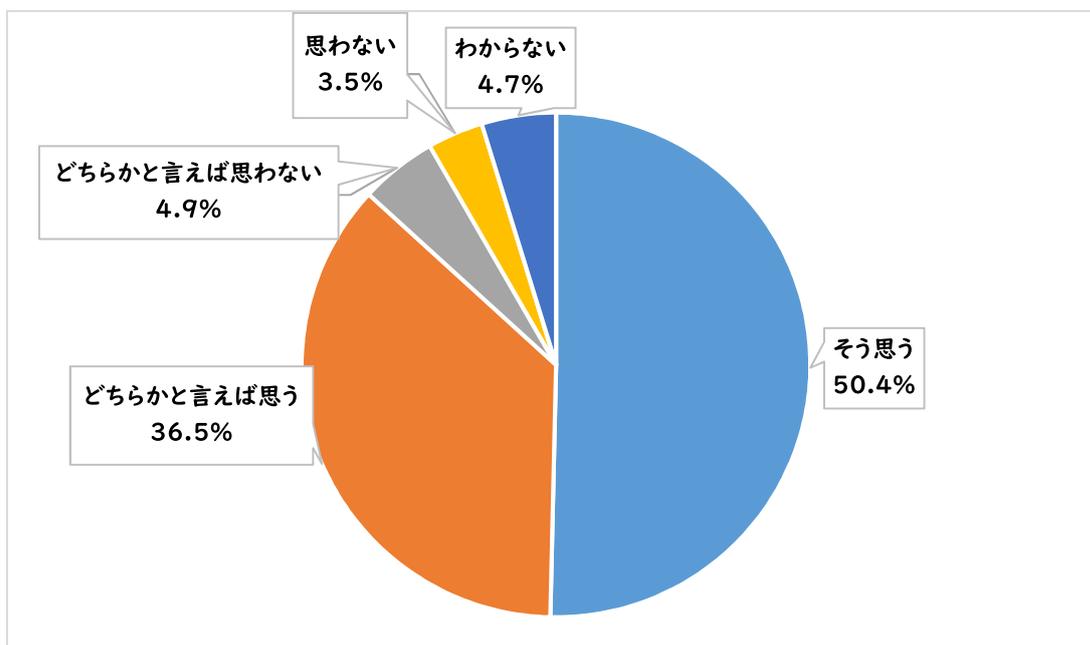
「どちらかと言えば好き」・「好き」と答えた方が 6 割ほどと、「みる」「する」に比べ、「ささえる」ことが好きと答えた方が減ったことがわかりました。

問.9 スポーツを「する」「みる」「ささえる」において、東大阪市はスポーツが盛んなまちだと感じますか。



「どちらかと言えば感じない」・「感じない」・「わからない」と答えた方が 4 割ほどと、まだまだスポーツのまちとしての認知度に伸びしろがあると感じる結果となりました。

問 10. 東大阪市が「ラグビーのまち」であることを誇りに思いますか。



「そう思う」・「どちらかと言えば思う」と答えた方がおおよそ 9 割と多くの方がラグビーのまちとして愛着があることが分かりました。

問 11. 「スポーツのまちづくり」についてご意見・ご要望等がございましたら、ご自由にご記入ください。

(多数見られた意見を抜粋しています 回答数:299)

- ・東大阪をスポーツ、ラグビーの街としてもっとアピール、推進してほしい。
- ・市民が気軽に参加できる体操教室やスポーツイベントを増やしてほしい。
- ・若年層に気楽に参加出来る夢と希望を与えると共に高齢者が無理無く参加や観戦が出来るテーマやスケジュールの構築を希望します。
- ・市内の何処でも気軽にスポーツができれば良いと思います。
- ・以前やっていた体力測定などの取り組みを、地域に根ざした形(校区単位)で進め、高齢者の体力維持・向上に発展させていってほしい。
- ・スポーツに参加する為、遠方から来られる人達が東大阪にお金を落としてもらえらる仕組みが欲しいと思います。
- ・小学生の子供がいます。小学校でラグビーとサッカーの試合観戦の案内チラシをもらい、花園へ見に行きました。ラグビーもサッカーも見るのは初めてでしたが、とても面白かったです。チラシでもらえたのが目を引いて分かりやすく良かったと思います。
- ・年齢に関わらず、みんなが参加できるスポーツ大会とかがあればいいかと思う。
- ・ラグビースタジアムを色々なスポーツで利用して欲しい。

※集計結果は、小数第 2 位を四捨五入しており、表記値と計算値との演算誤差が生じることがあるため、回答比率の合計が100%とならないことがあります。

※複数の回答を依頼した質問では、比率の合計が100%を超える場合があります。